



「何かお店をやりたい」と話し合う中で、観光でたびたび訪れていた洞爺湖温泉を気に入り、インターネットで知った町のチャレンジショップ制度が、不安

な気持ちを押しとどめ、「なんとかなるだろう」と最終的な判断の決め手となりました。「地域にハンバーガー屋がなかった」こともあり、店は同じ年代の住民や伊達、室蘭などから訪れる人などで賑わい、予想以上の反響に2人も驚いています。



チャレンジショップ制度でハンバーガー店をオープン

伊比美香子さん (33歳・温1区)
佐藤つぐみさん (29歳・温1区)

地元の人も、何かと気にかけてくれ、「優しい人ばかりだなじみやすい」と移住してきたことに満足しています。

まだ手探りの状態ですが、「まずは、長く店を続けていき、将来はゲストハウスの経営をしてみたい」と、夢は大きく広がります。

今までなかった新しい業種と女性の若い力が、温泉街の活気に良い影響を及ぼしているようです。



兄弟で競いあうじゃがいも入れ放題

9月20、21の両日、とうや水の駅で、同駅開設10周年記念として、収穫うまいも市が開かれ、新鮮な野菜の

販売やフリーマーケットなどに、町民や観光客などが訪れ、にぎわいました。

同時に、洞爺高校の洞高カフェも開かれ、提供した「長いもとクリームチーズのタルトと洞爺の卵deプリン」のセット80食が完売しました。

洞爺まちづくり観光協会では、このほか、12月7日まで実施する、景品が当たるスタンプラリーや小物やキャンドルなど手作り品が並ぶ「水の駅クリスマスフェア」を11月29、30日に開催し、同10周年を盛り上げ、来場者の増大に期待をかけています。

水の駅開設10周年記念 収穫うまいもの市開催

秋の訪れ感じる 神社まつり

洞爺湖神社と洞爺八幡神社の例大祭が開かれ、露店や子ども神輿などでにぎわいました。

洞爺湖神社は、9月13日、14日の2日間で、洞爺八幡神社は、14、15日の両日行われました。

神社境内に露店が出されたほか、子ども神輿が地域を回り、お祭りを盛り上げていました。



温泉街を練り歩く子ども神輿



神社に奉納する曙獅子舞

広 告